



会長のご挨拶

小室 洋子

同窓会会員の皆様、コロナ禍での三度目の春を迎えましたがいかがお過ごしでしょうか。

三月十七日、先生方と在校生に見送られ、三年間の学校生活と友人たちとの別れを惜しみながら母校を巣立った日ですね。

先月、第五十回卒業式に同窓会を代表して参列させていただきました。卒業生一七〇名は、二年間の困難な学習環境にもめげず、あらゆる行事や部活動の制限下でも工夫を凝らしながら一杯の高校生活を送られたとのことでした。今後の人生に幸あれと願わずにはいられません。そして五十回生を迎えて同窓生総数はおよそ一万二千名程になりました。母校創立五十周年を

第39号

共立女子第二高等学校同窓会
八王子市元八王子町1-710
TEL 042(661)9952

祝う総会・懇親会は二年以上延期しておりますが、今年と同窓会発足五十年を迎える記念として、十月に感染予防を徹底して開催する予定で準備しております。日程と会場等は「さくらつうしん」をご覧ください。

さて、昨年度、平和の祭典でもあるオリンピック・パラリンピックが、夏は東京、冬は北京で開催されました。しかし世界では、平和を遠ざける悲惨な出来事が起きており、コロナ感染もまだ収束に至ったとは言えない状況です。また天災や経済的不安もあり、皆様もお仕事やご家庭でのご苦労やご心配が絶えないこととお察し致します。どうぞお身体を大切にお過ごしくださいませ。

いざ、未来へ

校長 晴山 誠也

卒業生の皆様、お元気ですか。いつかは出口にと信じてつ、もう丸二年間マスクを外せない生活が続いています。未曾有のコロナ禍において皆様大変なご苦労をされたことと思えます。

本校においても全校休校によるオンライン授業の実施や再開後の学級閉鎖などがありました。オンラインのホームルームで初めてマスクなしの素顔を見て、「あなた誰でしたっけ？」などという笑い話もありました。

しかし、そんな逆境にも負けず在校生たちは実に逞しく学校生活を送っています。この春卒業の第五十回生においては、進業実績でも素晴らしい成果を上げました。高校生活の三分の二近く我慢の生活を強いられたにも関わらず、本場に立派で生においては徐々に二百名にお

よび、キャンパスが一層賑やかになりました。そんな母校の様子を、来校して見ていただければと心から願っています。

話は変わりますが、私は日曜夜のNHK大河ドラマが大好きで、今年は特に「鎌倉殿の13人」を楽しみにしています。そもそも、本校は（小田原）北条氏照ゆかりの「月夜峰」という丘陵にキャンパスがあります。

また、覚えている方も多いと思いますが、本校のキャンパス周辺には鎌倉街道に通じる山之道があり、生物の野外観察のルートになっていました。スクールバスがなかった時代にはそこを徒歩で長房のバス停に向かった方もいたと聞いています。

鎌倉時代の御家人たちは、幕府に何か事がおこると「いざ鎌倉へ」と一目散に鎌倉に駆け付けました。「さあ、一大事だ。やるぞ！」といった感じでしようか。この言葉には自分のやる気を表現したり、重大な局面を前に気を引き締めているようなニュアンスもあります。

誠に勝手なこじつけではありますが

ますが、私はこの歴史あるキャンパスから本校生徒たちが「いざ、未来へ」と羽ばたくことを日々夢見ています。今年度よりスタートした高校新コース制においては、特別進学・総合進学・共立進学・英語の四つのコースを設定し、共立進学コースではオンラインを通じて大学の授業を受講したり、英語コースではクラス全員で三か月の留学に挑戦したりと、多様化する進路目標に十分対応し、かつ特色ある設定にしました。もちろん、本校ならではの体験を重視した教育、心と心が触れ合う教育も大切に継続していきます。アフターコロナに向け、ここの月夜峰から多くの生徒が、自分ならではのリーダーシップを発揮して社会に貢献することでしょう。卒業生の皆様、どうか今後とも母校へのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

新教頭からのご挨拶

池田 孝

今春より教頭を務めます、国語科の池田孝です。平成二年より勤務致しましたので、十八回生以前の卒業生の皆様とは面識がないかもしれません。以後、お見知りおきいただければ幸いです。一昨年度、創立五十周年記念誌の編集に携わり、その際には多くの卒業生にご協力をいただきました。本当にありがとうございました。ありがとうございました。その度ごとくございました。その度ごとく母校への温かい想いを感じることででき、たいへん嬉しく思いました。そんな皆様の想いで完成した記念誌だと認識しています。お手にとられた際にはその厚さ以上のものを感じていただけたらと思っております。



金子先生からのごあいさつ

金子 重雄



早いもので教員生活をスタートさせてから四十年になりました。女生徒しかいないという風景にとまどいながら教室に入ったことを思い出します。まだ、男女雇用機会均等方法もない時代でした。いずれ変わる社会に対応できるように目標を持ちしっかりとした学習をさせることを仲間と話し合ったことを思い出します。

今では女性が社会で活躍することは当たり前となりました。時代の流れの速さをあらためて感じています。この間に自分の子供もほぼ育て終わり、最近はやもポッコツになりつつあります。まだ元気なうちに別の可

能性を追求してみようと思ひ、教壇を離れることにしました。卒業生の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

最後になりますが、今後も変わらぬ学校へのご支援をお願いして、退職の挨拶とさせていただきます。

金子先生、ありがとうございます。同窓会より、花束の贈呈をさせて頂きました。これからも、母校を見守って下さい。



第四十八回生 成人を祝う会

令和四年一月十日に私達四十八回生は、京王プラザホテル八王子にてお世話になった先生をお招きし、「成人を祝う会」を開催しました。

コロナ禍であり、開催が危ぶまれた中ではありましたが、例年の会と内容を一部変更し、無事に開催することができました。私達四十八回生は二年前、突然の新型コロナウイルスの影響により、謝恩会を行うこ



とができず、また、卒業後に母校に行くことも躊躇われる状況でしたので、この成人を祝う会で久しぶりに旧友や先生と会うことができ、とても嬉しかったです。

成人の日を迎え、美しい晴れ着を身に纏った同級生の姿には卒業時よりも大人の女性の雰囲気を感じることができた一方で、皆が揃うと高校生の頃に戻ったかのように話している様子も見られました。さらに、大変お忙しい中にもかかわらず、萩原先生、浅田先生、湊先生、中東先生、村越先生、河原先生、榎本先生、田端先生、坂田絢



子先生にお越しいただきました。会では先生方からそれぞれからご挨拶と成人した私達に向けたお言葉もいただきました。

先生方や友人たちと懐かしい思い出話や大学での学びの話に花を咲かせながら過ごした一時間はあっという間でした。会の最後にはクラス写真と参加者全員の集合写真を撮り、無事に会を終えました。

今回の会を開催するにあたって、会場の手配や当日の



運営をしてくださった京王プラザホテル八王子のスタッフの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。
そして二十年間たくさんの愛情を注いでくれ、共立女子第二に通わせてくれた両親に感謝し、これからも誠実・勤勉・友愛の精神を忘れずに精進していきたいと思えます。

第四十八回生 渡辺郁花

白亜祭の 思い出

令和三年白亜祭は新型コロナウイルス流行のため中止となり、令和二年白亜祭は二月に延期され、オンライン十会場型のハイブリット形式で行われました。各学年・クラス・クラブ・有志団体ごとに動画を作り、白亜祭特設サイト（学生のみ視聴可）にアップしてそれぞれのデバイスを使って視聴しました。また、校内にはフォトスポットが設置され、記念撮影をして白

亜祭を楽しんでいました。

令和元年九月十四日、十五日に行われた白亜祭では「百花繚乱」をテーマに行われました。

平成から令和へ元号が変わり、時代の変化を表した階段前の装飾がとても色鮮やかで、見応え抜群でした。各フロアの装飾もテーマにあった華やかで可愛い装飾が施されていました。中学生は東京オリンピック・パラリンピックについての調べ学習や興味があるテーマについて調べ発表を行いました。来場の方々に実際に競技を体験してもらうなどと楽しみながら学んでいただくことができました。

私たち四組は他クラスの宣伝をする「ちんどん屋さん」を行いました。少し派手なメイクと浴衣を着用し、楽器を鳴らしながら学校中を回りました。他のクラスは、お化け屋敷やイントロクイズ、謎解きや縁日、飲食など全てのクラスが来場者や在校生が楽しめるようにと様々な工夫を凝らし発表を行っていました。また、校舎内での部活動による発表や来場者の方々と一



緒に楽しめるイベントの開催や、有志団体による飲食販売などの企画もあり、とても盛り上がっていました。

校舎内の発表だけでなく大講堂や体育館での各部活動の企画やイベント、OGの先輩方や先生方との試合など、それぞれが日々の練習の成果を見せてくれました。また、クラスや部活動ごとにそれぞれのテーマに沿ったデザインを自分たちで考えて作ったTシャツは、それぞれの個性が出ていて魅力的なものばかりでした。

令和元年度の白亜祭大賞は、

一人一人が様々な発表を行った中学三年生の「百華事典」が受賞しました。白亜祭テーマに沿った素晴らしい発表でした。

去年と今年とは新型コロナウイルスの影響で予定通りの開催ができずに、私たち同窓会も悔しい気持ちです。来年こそは私たち同窓会も白亜祭を盛り上げることが出来ます。来年の白亜祭の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

第四十九回生 村上友里菜

大木彩愛





コロナ禍での 高校生活

大学受験までの高校生活は、例年とは異なるものでした。新型コロナウイルスにより、全国一斉休校、オンライン授業や分散登校などが行われました。休校時は、受験に備えて家庭での勉強に励みました。学校再開後の分散登校では、少しでも友人と関わる機会ができ、楽しく学

校生活を送ることができました。残念なことに、最後の体育大会は中止となってしまいました。先生方がレクリエーショ



ンや輪ダンス発表会を企画して下さり、一生の思い出を作ることができました。

大学進学後の授業には、新型コロナウイルスによる影響がありました。対面授業、オンライン授業、ハイフレックス授業、オンデマンド授業といった様々な授業形態が混合した大学生活となり、初めての経験でした。どの形態でも工夫された授業が

行われ、集中して学ぶことができました。対面授業で通学する際は、手指のアルコール消毒、教室での学生同士の距離の確保や食事の際の仕切り板など、感染対策が徹底されています。コロナ禍により友人が作れるか不安でしたが、対面授業で学生同士の交流があったため、友人作りの機会になりました。(白岩)

私は、推薦入試で共立女子大学文学芸学部に入学しました。入試の際、私が見つけていたことが二つあります。一つ目は、小論文を書く時、九割まで書くことを意識しました。私はコ

ロナ禍での推薦入試だったので、よくニュースに出たことを入試の日までに頭に入れていました。そのおかげで、本番当日は焦ることがなく、小論文を書くことができました。二つ目は、面接練習についてです。本番焦らないように、前日までに沢山の先生方に面接練習をしていたことができました。練習の時は緊張して、言葉が出ないことが何度もありました。原稿をまる覚えす

るのではなく、面接練習の際に必要な単語を覚えることに意識しました。短期間の練習の成果が発揮されて、入試当日の面接では安心して挑むことができ、当日の面接が楽しかったことを覚えていきます。共立女子第二を卒業してそろそろ一年が経ちます。高校の時とは違って周りの友達と食堂で課題を協力していることが楽しいです。ゼミの先生がとても優しく、毎週ゼミの時間がとても楽しみです。高校と大学は全く違う環境でもとても有意義な時間を送っています。(長谷川)

第四十九回生

白岩愛望

長谷川夕佳



恩師は語る

シリーズ三十四

理科 松本重樹先生



11月19日、月食の日にオフラインとリモートの双方で松本先生にインタビューを行ってきました。

Q. 教員になって何年ですか？
A. 今年で三十六年。
Q. 教員を目指したきっかけは？
A. 学園ドラマをきっかけに教員にそこがれを感じたのと、何か魅力を感じ教員という職業に惹かれた。+α理科の点数がよかったためハマった。

Q. 働いていて楽しいと感じることは何ですか？

A. 自分が怠けた分だけ、怠けた生徒が育ち、ちゃんと指導すればちゃんとした生徒が育つ。

頑張った指導した分だけ返ってくるのが面白い。共立第二高等学校は歩いているだけでいろいろな植物に出会えるから勉強になり、外にいるだけで楽しい。

Q. 共立での楽しかったエピソードは何がありますか？

A. 数年前に臨時で天文同好会ができ、流星群を泊まり込みで見た。グラウンドに寝転がって見たのはいい思い出です。

Q. 松本先生の小さい頃の夢は何でしたか？

A. 小さい頃から虫が好きで、虫とずっと一緒にいたかったそう。一方で野球選手になりたかったというスポーツマンな一面もある。

Q. 松本先生の高校時代は、どんなでしたか？

A. ひたすらサッカーをしていました。サッカーだけでなく、勉強との両立もしっかり行っていました。

Q. 松本先生の大学生活を教えてください。

A. 大学生活ではみんな憧れの一人暮らしをしていた。生物学類の学科を学修しており、実験で余ったネズミと生活していた。一人暮らしをしていたおかげで料理が得意になった。この頃から生物とたくさん触れ合っていた。夜通し騒いだり、鍋を囲んだりして一人暮らしの大学生活をエンジョイしていた。

第四十九回生 星知里

松村舞子

レイエスベトロン新菜

社会 中前はる先生



中前先生は生徒想いで親身に話を聞いてくださった素晴らしい担任の先生でした。

Q. なぜ、教師になろうと考えましたか。

A. 歴史が好きだから教師になろうと思った。

Q. 2組のクラスでの思い出は何ですか。

A. 長崎への修学旅行で、あるグループが部屋のカギを持たずに部屋の外へ出てしまったことを覚えていた。

Q. この学校の特徴を一言であらわすならば何ですか。

A. 田舎にあるので自然豊かでのどかなところ。

Q. 思い出に残る生徒とのエピソードは何ですか。

A. 中学一年、二年の担任をしていた時に毎日説教をしていた時、顔が痙攣している生徒がいたことをすごく覚えていた。

Q. 記憶に残る恩師はどんな先生でしたか。

A. 小学校の頃の先生。その先生は空手を習っており、怒られるとよく蹴りを入れられていた。そのおかげで漢字を覚えることができた。教師を目指したのは恩師のおかげではない。

Q. 高校生の頃の自分にかけて

あげたい言葉はありますか。
 A. 「もつと勉強をして」と言
 っただけ。周りは勉強をし
 ていたが自分は全然勉強をし
 ていなかった。あの時にもつと勉
 強をしておけば将来の選択肢が
 広がっていたんじゃないかと思
 う。

Q. 高校生の頃から変わったと
 ころが変わっていないところは
 何ですか。

A. 高校生の頃は今と比べて気
 が弱かったが、今ではその頃に
 比べると強くなったと思う。ま
 た、全然変わっていないところ
 は面倒くさがりなところ。女性
 としては面倒くさがりはあまり
 良くないと思う(笑)。美容院に
 行くことも面倒くさいと感じて
 しまう。だからきちんとかアを
 している女性はすごいなと思
 う。

Q. 先生にとって高校はどのよ
 うなところでしたか。

A. 自分が通っていた高校はと
 ても自由なところだったが、や
 るべきことをやっている人は伸
 びるしやらなければ落ちると、
 自分次第なところはあった。こ

この高校の印象は、同じ場所に
 6年間いることは小学生以来だ
 からとても不思議に感じた。長
 く同じ学校に勤めていると人間
 観察ができるから楽しい。

Q. 先生が好きだった教科は何
 ですか。

A. 好きだった教科は社会と漢
 文。漢文は一つの文が短くパズ
 ルのようにはめるのが楽しかつ
 た。また、歴史が好きだったか
 ら昔の人の気持ちを汲み取ると
 いうことが楽しかった。

第四十九回生 土方ありす

森貞彩加

母校の香り

私たちは、この共立女子第二

中学校高等学校で六年間または
 三年間を過ごしました。

入学時は漠然と長い時間を過
 ぐすものだと思っていました。
 しかし振り返ってみるとあまり
 にもあつという間に過ぎ去って

いった日々でした。中学、高校
 時代は子どもから大人へと成長
 する不安定な時期です。私たち
 は、この学校で先生方や警備
 員、事務員の方など多くの大人
 と学友、豊かな自然に支えら
 れ、また見守られて過ごしまし
 た。卒業生となり一年が経った
 今でも時折この校舎で過ごした
 日々を思い出します。

ここでの有意義な時間は私た
 ちにとって、とても大きな財産
 となりました。この共立女子第
 二中学校高等学校での思い出や
 経験を糧にこれからの人生を歩
 んでいきたいです。

第四十九回生 伊藤愛深



幹事紹介

《第四十九回生》

- 副会長 伊藤愛深 (二組)
- 会計 村上友里菜 (四組)
- 幹事 嶋崎愛奈 (二組)
- 依田 萌 (二組)

《同窓会顧問教諭》

- 高島千鶴子
- 湊 理香
- 田中元女
- 宮崎麻由
- 一條歩未

《第五十回生》

レイエスベトロン新菜 (五組)

- 副会長 神田怜奈 (六組)
- 会計 笠井 瞳 (二組)
- 幹事 西尾梨香子 (一組)
- 榑原理子 (一組)
- 濱野舞保 (一組)
- 田中史華 (二組)
- 加藤咲姫 (三組)
- 内藤暖乃香 (三組)
- 田中香帆 (四組)
- 大澤日和 (四組)
- 森 咲稀 (五組)
- 鶴田 唯 (五組)
- 善方千尋 (六組)



§教職員人事§

▽三月退職職員(敬称略)

金子 重雄(数学・教頭)

§訃報§

▽令和三年六月、元英語科教員の海津修先生が逝去されました。開校以来長年にわたり英語教育に熱心に取り組まれました。物腰が柔らかな先生で、時にはユーモアも交えて分かり易く指導して下さいました。

心より感謝し、謹んでお悔み申し上げます。

§お知らせ§

▽総会・懇親会開催について

母校設立五十周年を記念した会を二〇二〇年十月開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、延期に次ぐ延期となっております。

そこで収束の兆しを期待して本年十月二十二日に会場を京王プラザホテル八王子として準備を進めております。なお開催が決定致しましたら、学校のホームページ上に掲載し、夏頃に案内状を発送予定しております。

▽同期会・クラス会について

同期会・クラス会等の援助をしておりますが、現在は、中々そのような機会は設けられないと存じます。コロナが収束した後、希望される場合は、代表の方が担当までお問い合わせ下さい。

(担当 湊・高島)

§お願い§

▽進路指導部より

「職場体験」(中三対象十一月二十四・二十五日)

「社会人の体験談や生き方講演」進路指導の一環として、引き受けて下さる方を求めています。ご連絡お待ちしています。

(担当 進路指導部主任 萩原)

▽講師採用事前登録者募集

中学校・高等学校の教員免許をお持ちの方は履歴書を学校長宛にお送りください。状況に応じてご連絡差し上げます。

▽白亜祭を応援してください!

今号ではコロナ禍の中での特別な白亜祭をご紹介します。今年もどうなるか全く予測が付きません。どの年代の方々にも思い出深い「白亜祭」、後輩たちの活動を何らかの形で応援していただけたら幸いです。コロナを吹き飛ばすようなアイデアをお持ちの方、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

(担当 生徒部主任 浅田)

▽住所等変更のお届け

転居先不明で郵便物が戻らないようご協力ください。住所や地番、姓名等変更の際は、会員ご本人直筆の文書またはファックスで、同窓会宛に会員番号宛名下の五桁の番号、不明の場合卒業年と担任名)を明記の上お知らせ下さい。セキュリティの関係でメールではお受けできません。なお、ご友人からの連絡の場合は、ご本人に確認致します。

また値上げ前の葉書でお知らせいただく際は不足分の切手をお

貼り下さるようお願い致します。なお、海外への発送等は受けできませんので、国内のご家族等のご絡先をお知らせください。

§顧問より§

※同窓会へのお問い合わせ等は左記の学校の代表電話、またはファックスでお願いします。

☎ 042-661-9952

Fax 042-661-9953

※印刷物での会報誌をご希望の方はご連絡ください。

(担当: 高島・湊・田中・宮崎)



詳しくはこちらのHPへ

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/univ/bokin/outline.html>



▽募金のお願い
*共立女子学園
フューチャーズ募金について
共立女子学園の奨学制度の充
実及び、教育研究活動の推進の
ために応援いただく募金制度で
す。

▽主な学校行事

- 4月5日（日） 入学式
- 6月4日（土） 体育大会
- 6月24日（金）～6月26日（日）
中学3年ブリティッシュヒルズ研修
- 7月22日（金）～8月31日（水）
夏期休暇
- 9月18日（日）19日（月）白亜祭
- 10月4日（火）～10月6日（木）
中学2年ブリティッシュヒルズ研修
- 10月4日（火）～10月7日（金）
中学3年京都奈良修学旅行
- 10月4日（火）～10月7日（金）
高校2年北九州修学旅行
- 12月23日（金）～1月9日（月）
冬期休暇
- 1月23日（月） 高校推薦入試
- 2月1日・2日 中学入試
- 2月10日・12日 高校一般入試
- 3月17日（金） 高校卒業式
- 3月19日（日）～春期休暇

2021年度 共立女子第二高等学校同窓会 会計報告

2022年3月31日

1.前年度繰越金	(A)	<u><u>3,436,420</u></u> 円
2.収入の部	(B)	
50回生同窓会会費		2,040,000 円
銀行利子		28 円
		<u><u>2,040,028</u></u> 円
3.支出の部	(C)	
謝礼		20,825 円
慶弔費		31,500 円
同期会補助		30,000 円
		<u><u>82,325</u></u> 円
○残高	A+B-C	
	3,436,420+2,040,028-82,325	<u><u>5,394,123</u></u> 円
		次年度への繰越金
○資産		
定期預金		<u><u>1,500,000</u></u> 円
	会計	48回生山田萌織 49回生村上友里菜

2022年度 共立女子第二高等学校同窓会 予算書

2022年4月1日

1.前年度繰越金		<u><u>5,394,123</u></u> 円
2.収入の部		
51回生同窓会会費		<u><u>1,764,000</u></u> 円
3.支出の部		
同窓会発足50年記念総会・懇親会 会合費		1,500,000
・ " 案内状印刷・郵送代		1,600,000
・ " 記念品代		400,000
通信費		10,000
学校行事支援費		150,000
運営費		100,000
交通費		50,000
事務費		50,000
予備費(慶弔費、クラス会・同期会補助)		100,000
雑費		10,000
		<u><u>3,970,000</u></u> 円